

平成 28 年度

岐阜県統計グラフコンクール作品集

岐阜県環境生活部統計課

平成28年度応募作品数と入賞点数

○応募作品数及び入賞作品数

区 分	応 募 数		入賞点数
	人 数	作品数	
第1部（小学校1・2年生の児童）	284	284	20
第2部（小学校3・4年生の児童）	312	311	20
第3部（小学校5・6年生の児童）	208	207	21
第4部（中学校の生徒）	149	133	14
第5部（高等学校以上の生徒・学生・一般）	1	1	1
パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）	54	54	9
合 計	1,008	990	85

○入賞区分内訳（作品数）

入賞区分	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部	パソコン統計 グラフの部	計
岐阜県知事賞	1	1	1	1	0	1	5
岐阜新聞・ ぎふチャン賞	1	1	1	1	1	1	6
入 選	3	3	3	3	0	3	15
佳 作	5	5	5	3	0	2	20
奨 励 賞	10	10	10	5	0	2	37
危機管理部長賞	0	0	1	1	0	0	2
計	20	20	21	14	1	9	85

平成28年度岐阜県統計グラフコンクール審査結果について

- 主 催 岐阜県
- 後 援 岐阜新聞・ぎふチャン、岐阜県教育委員会、岐阜県小中学校教育研究会
- 目的等 本県における統計知識の普及と統計の表現技術の研さんを目的に、全国コンクール推薦作品の選考を兼ねて毎年開催

- グラフの課題及び評価のポイント
全国コンクールに準じる

- 審査委員

統計調査員代表者	1名	}	7名
県小中学校教育研究会推薦者(教員)	3名		
県教育委員会教育研修課(教員)	1名		
岐阜新聞社(NIE担当)	1名		
県統計課職員(教員)	1名		

※ 岐阜県危機管理部長賞については、危機管理部において審査した

- 応募作品数の推移

	第1部 (小1・2)	第2部 (小3・4)	第3部 (小5・6)	第4部 (中学)	第5部 (高校一般)	パソコン統計 グラフの部	計
平成26年度	260	301	244	142	3	67	1,017
平成27年度	280	295	217	130	2	62	986
平成28年度	284	311	207	133	1	54	990

- 入賞区分及び入賞作品数

入賞区分	第1部 (小1・2)	第2部 (小3・4)	第3部 (小5・6)	第4部 (中学)	第5部 (高校一般)	パソコン統計 グラフの部	計
岐阜県知事賞	1	1	1	1	0	1	5
岐阜新聞・ ぎふチャン賞	1	1	1	1	1	1	6
入 選	3	3	3	3	0	3	15
佳 作	5	5	5	3	0	2	20
奨 励 賞	10	10	10	5	0	2	37
危機管理部長賞	0	0	1	1	0	0	2
計	20	20	21	14	1	9	85

※ 上位26点(知事賞5点、岐阜新聞・ぎふチャン賞6点、入選15点)を全国コンクールに推薦

総 評

岐阜県統計グラフコンクールは今年度で64回目を迎えました。その歴史は古く、審査を行いながら、本コンクールが岐阜県の伝統として深く根付いていることを出品作品一つ一つから強く感じました。

本県の作品は、全国コンクールにおいても毎年高い評価を得ており、その質の高さが全国からも注目されております。昨年度も、本県の入賞作品27点を出品し、8名の方が受賞（入選2名、佳作6名）されました。これもひとえに、関係者の方々が統計知識の向上と統計の表現技術の向上を目的とした本事業の趣旨をご理解いただき、積極的に啓発及び指導いただいた成果だと感謝しております。

さて、今年度は、県内各地から990点の作品が寄せられました。題材では、学校や家庭に関する内容、地域に関する内容など、身近な話題をテーマに取り上げた作品から、健康や防災に関する内容、福祉に関する内容など、今日的な話題をテーマに取り上げた作品まで、多岐にわたり、出品されました。

全体的には、応募された学年、年齢に応じたテーマの設定がなされており、時間をかけてじっくり取り組まれていることが、グラフの色や配列の仕方の工夫から伝わってきました。また、単に何かを調べたり、観察したりするだけでなく、そこから何を伝えたいのか、タイトルの言葉一つ一つまでこだわり、限られた用紙の中に込めた作者の強い主張や熱意、そして感性や努力をも感じる力作が数多くありました。

作品の各部ごとの概要は次のとおりです。

第1部 「言って言われて えがおいっぱい ポカポカことば」「もりもりたべて おおきくならう！ーめぎせ！！6ねんせい！ー」など、学校や身近な生活の中から興味を持ったことを題材として調べ、まとめた作品が数多くありました。

第2部 家族の絆について考えた作品「もっと お話聞いて！」、健康の大切さを主張した作品「頭も体もスッキリ元気！ すいみんって大事だね！！」など、自分の日常生活の中の疑問や大切にしたいことを題材として調べ、まとめた作品が数多くありました。

第3部 「地震 その時あなたは？」「超高齢化社会 どう考える」など、身近な生活場面から、自然災害や社会情勢などに視野を広げ、他人事で考えるのではなく、自分たちにできることは何かを主張した作品が見られました。

第4部 「人類の希望？脅威？ ～人工知能に負けるな！～」など、将来に起こ

り得る課題を題材にしたり、出典を明確にした統計資料を活用したりするなど、発達の段階の高まりを感じた中学生らしい作品が数多く見られました。

第5部 児童虐待の現状に対する危機感を主張した作品「児童虐待とその対策は」が出品されました。グラフからどんな対策が考えられるのか、標題の言葉にこだわることで、主張点を明確にした作品に仕上げられていました。

パソコン統計グラフの部

小学生から高校生まで幅広い年代から調査した作品「「ストレス」はある？どこにある？」など、主張点を明確にするために、パソコンの機能を生かしてグラフを選択したり、配置を工夫したりした作品が見られました。

最後にさらにより主張点が明確になり、よりよい作品にするために気を付けるとよいことについて何点か示します。これらのことに留意し、来年度も優れた作品が多数出品されることを期待します。

【グラフの正確性】

- ・活用しているグラフがどの種類（「長さ」「面積」「体積」「角度」「傾き」「個数」）で表すのかを明確にし、正しく表現しましょう。
- ・グラフを立体で表す時には、グラフの基準の位置や目盛り、角度によるズレなどに気を付け、正確に表しましょう。

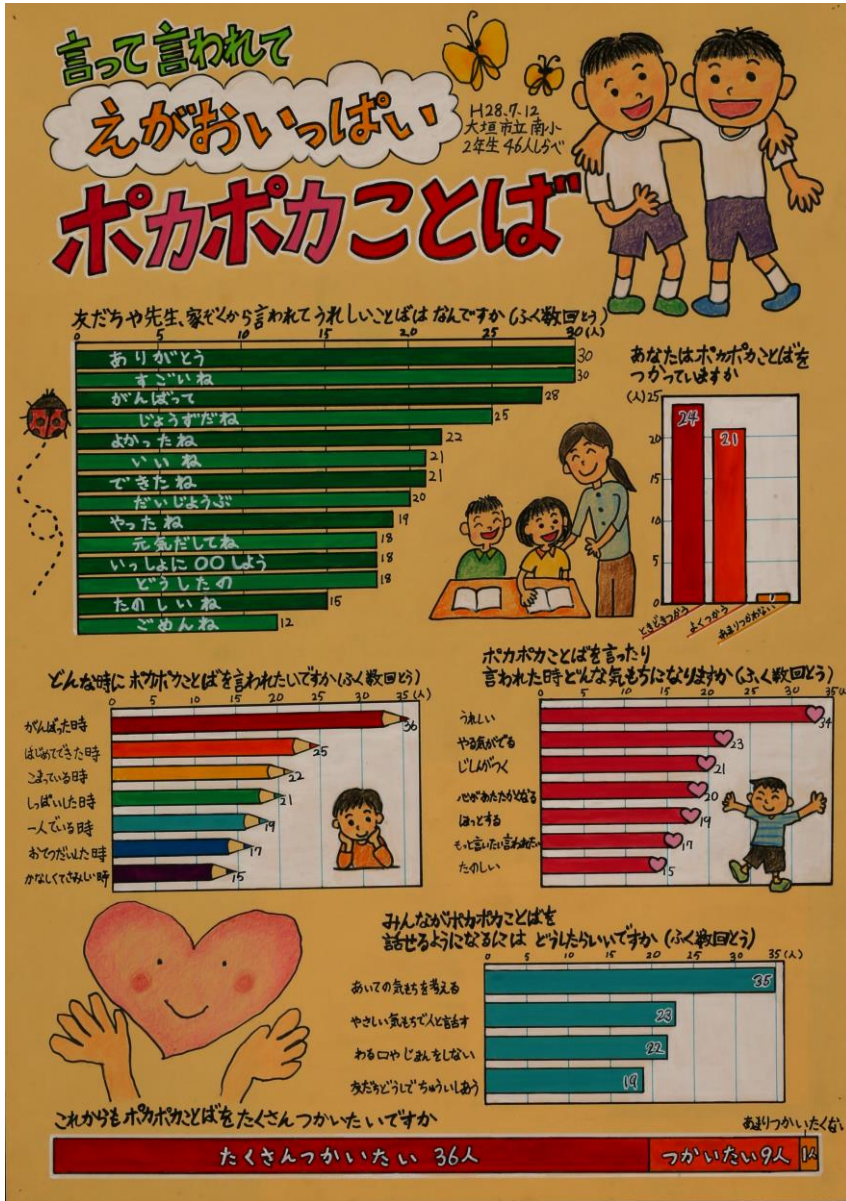
【構成・レイアウト】

- ・主張点が伝わるタイトルを設定していきましょう。そのために、設問にストーリー性を持たせたり、矢印や配置によってつながりを持たせたりするとより主張点が明確になりやすいです。
- ・他の人にみてもらうことを考えて、文字やグラフの大きさ、形、色使い、配置などにも気を付けましょう。

【その他】

- ・第三者が作成した著作物の使用は、利用許諾の有無にかかわらず、実施要領で禁止されていますので、注意しましょう。（第三者が作成したイラストや写真、ホームページに掲載されているグラフをそのまま転載した例がありました。）

第1部 岐阜県知事賞



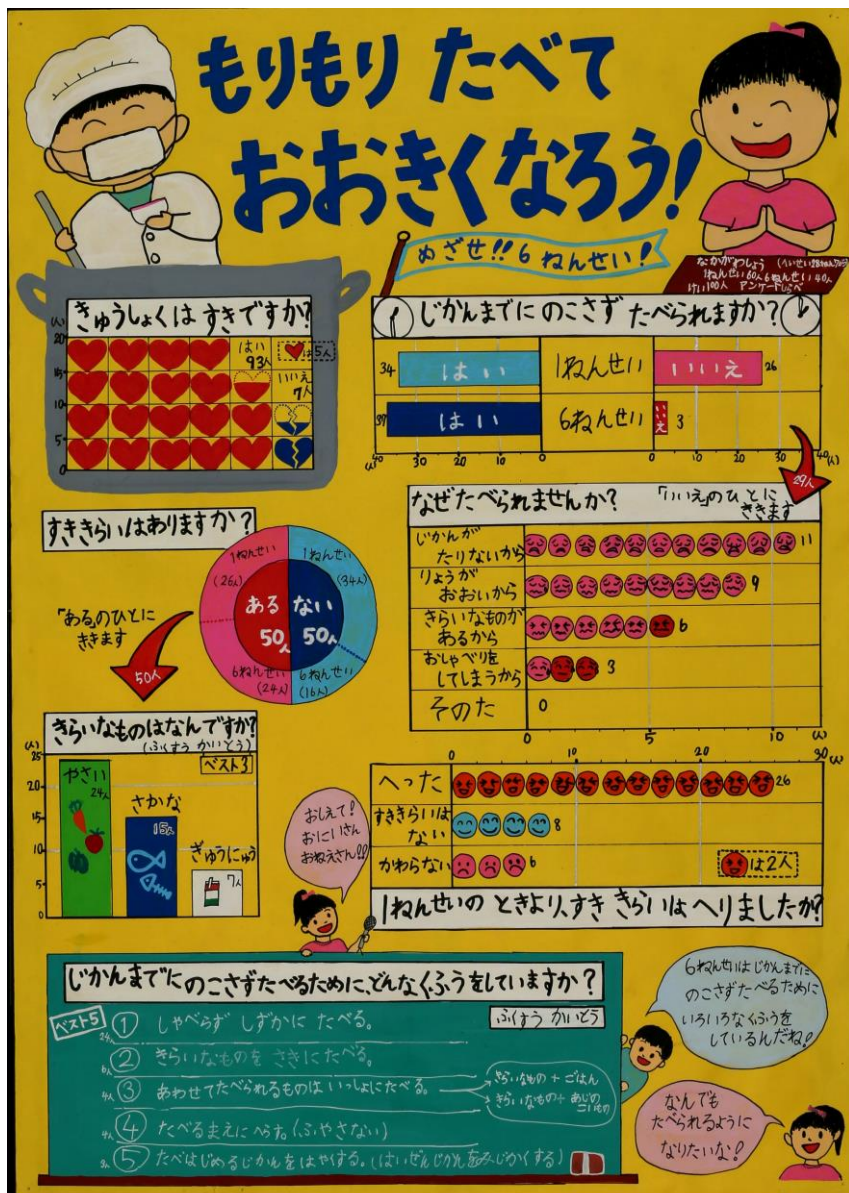
○ 講評

笑顔いっぱいポカポカことばは、人の気持ちを温かくさせます。「友達や先生、家族から言われてうれしい言葉は何ですか」の質問から、たくさんのポカポカ言葉があることが分かりました。ポカポカ言葉を使ったり、言われたりすると、誰もがうれしい気持ちになることが分かる作品です。

どんなポカポカ言葉を言われたか、言われてどんな気持ちになるか、さらに、みんながポカポカ言葉を話せるようになるにはどうしたらよいかと今後の取り組み方についても調査されています。また、グラフ1つ1つにも工夫が見られ、とても見やすい作品です。

作品名 言って言われて えがおいっぱい ポカポカことば
 学校名 大垣市立南小学校
 学年 2年
 氏名 草野 隼人

第1部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

学校での楽しみの1つである給食を残さず食べたいという思いがとてもよく伝わってきます。

「時間までに残さず食べられますか」という質問には、6年生と比較して、いいえの人数が多いことから、その理由を調査するなど、順序立てて分かりやすく構成してあります。また、少しでも残さず食べるためにはどんな工夫をしているのかを調査することで、もりもり食べて大きくなろうという気持ちが伝わってきます。

6年生にあこがれをもち、給食を通して少しでもお兄さん、お姉さんに近づきたいという低学年らしい作品になっています。

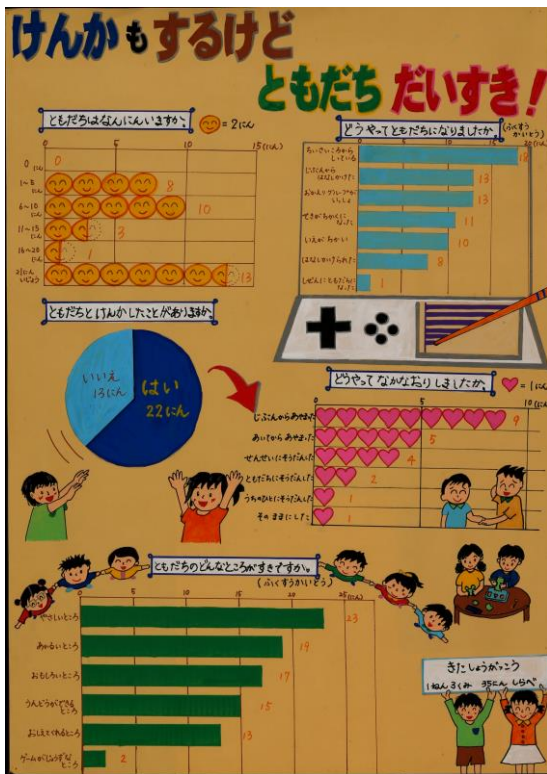
作品名 もりもりたべて おおきくなろう!
—めざせ!! 6ねんせい!—

学校名 大垣市立中川小学校

学 年 1年

氏 名 可兒 柚未莉

第1部 入選



○ 講評

小学校に入学して半年、たくさんの友達ができたことがよく分かる作品です。「どうやって友達になりましたか」の質問から、席が近いことやグループが同じなど、近くにいることや話す機会があることが友達になるきっかけになるところが低学年らしく、かわいらしさが伝わってきます。さらに、「どうやって仲直りしましたか」の質問では、自分からあやまる人数や相手からあやまった人数が多いことから、お互いに早く仲直りがしたいことがよく分かります。

たくさんの友達のイラストからも友達について考えさせられる作品になっています。

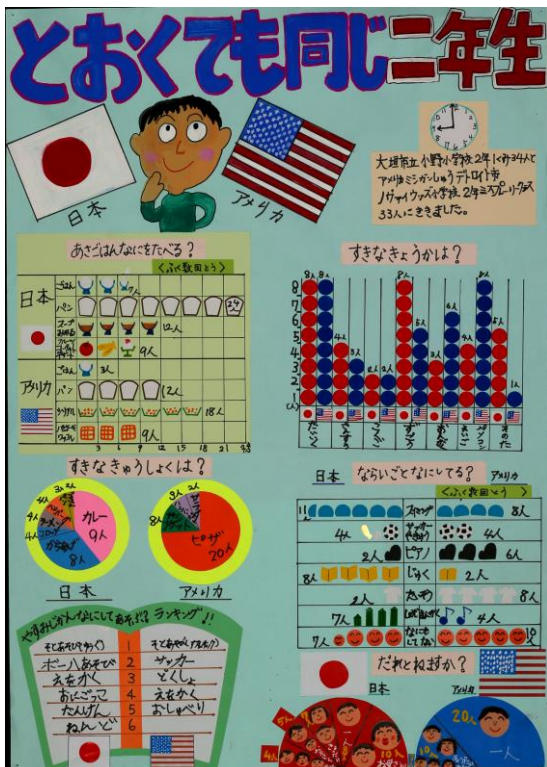
作品名 けんかもするけどともだちだいすき!

学校名 大垣市立北小学校

学年 1年

氏名 棚橋 建心

第1部 入選



○ 講評

とのおくても同じ2年生というタイトルにあるように、アメリカミシガン州のノヴァイウッズ小学校の2年生の生活について調査・比較されていて、とても興味深い作品です。「朝ごはんは何を食べるのか」の質問では、アメリカより日本の方がパン食が多いことには驚きました。また、「好きな給食は?」の質問では、日本は「カレー」、アメリカは「ピザ」が一番多く、日本とアメリカの学校らしさが分かりました。

総合的に見てみると、とのおくても、やはり同じ2年生であることがよく分かる作品です。

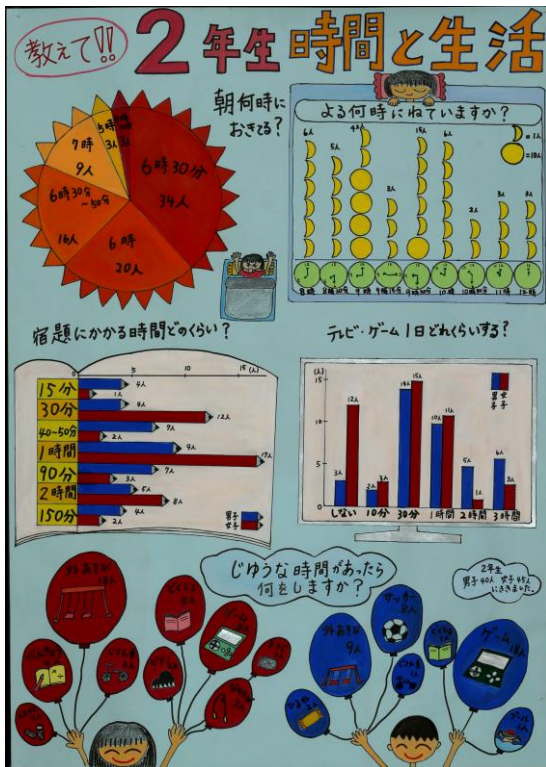
作品名 とのおくても同じ二年生

学校名 大垣市立小野小学校

学年 2年

氏名 伊藤 清一

第1部 入選



○ 講評

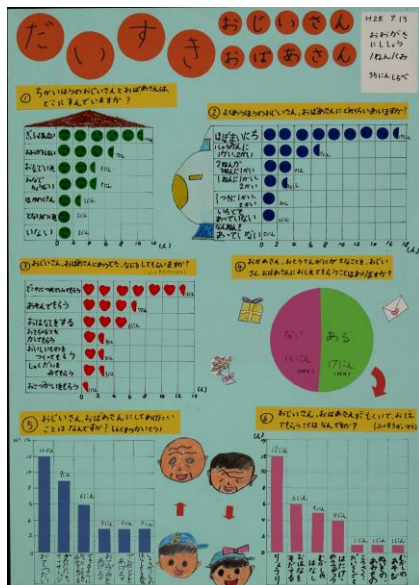
何時に起きて、何時に寝るか。また、宿題にかかる時間、テレビゲームは1日どれくらいするのかについて調べ、2年生の実態がよく分かる内容になっています。

太陽や月、鉛筆など、質問に合わせた工夫されたグラフが用いられていて、とても見やすくなっています。また、「自由な時間があったら何をしたいか」の質問では、低学年らしい項目を風船の形で表現されています。

自分たちの時間の使い方と生活について再確認させられる作品になっています。

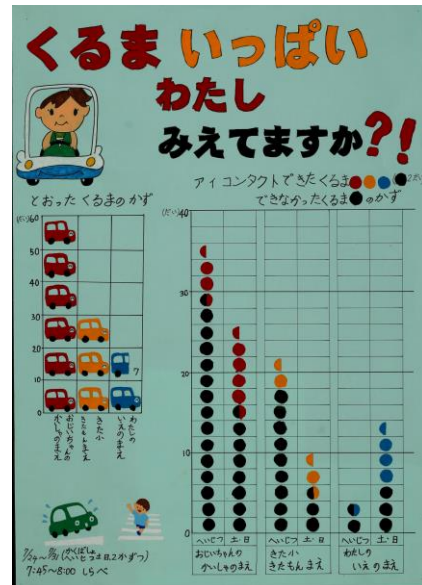
作品名 教えて!! 2年生 時間と生活
 学校名 大垣市立赤坂小学校
 学年 2年
 氏名 江崎 絢音

第1部 佳作



作品名 だいすき おじいさん
 おばあさん
 学校名 大垣市立西小学校
 学年 1年
 氏名 牛田 帆香

第1部 佳作

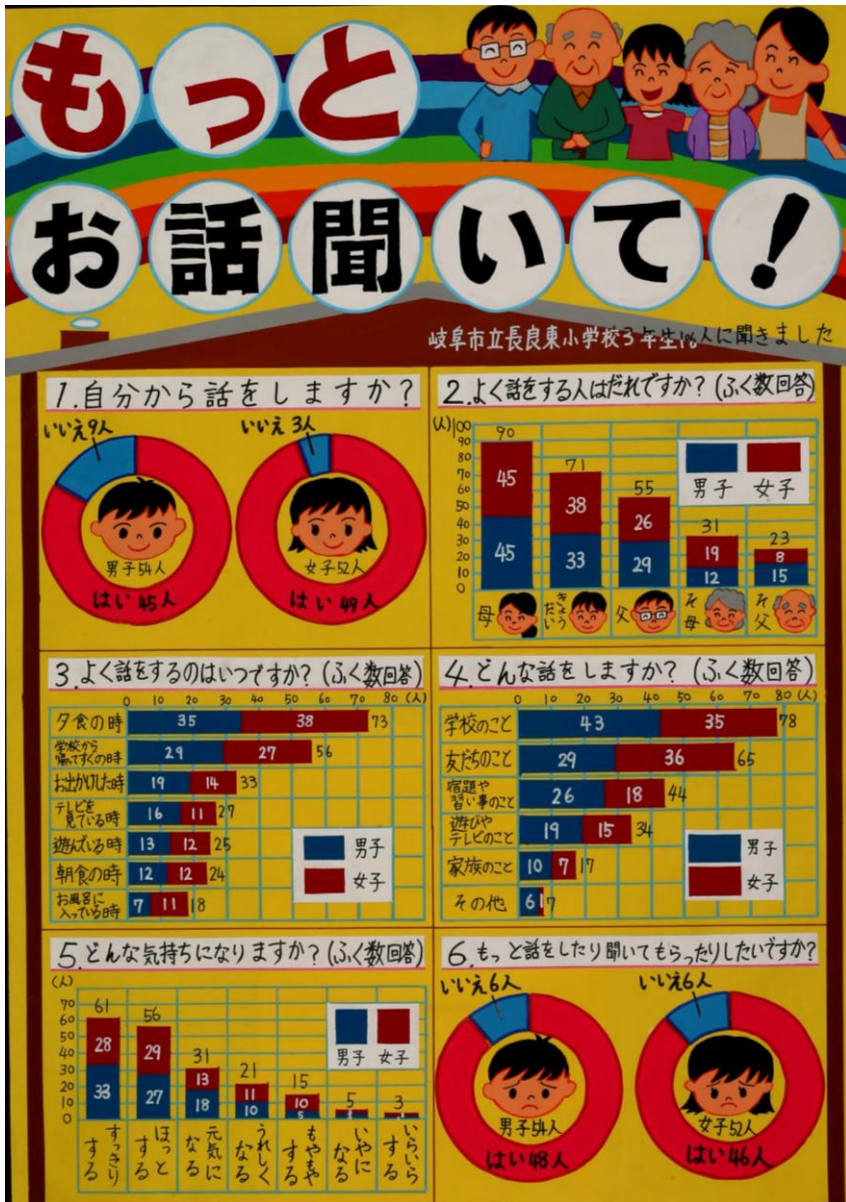


作品名 くるま いっぱい わたし
 みえてますか?!
 学校名 大垣市立北小学校
 学年 1年
 氏名 菊池 禾子

第1部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
ワクワクドキドキ はやくあしたにな～ れ！！ みなみっこ1ねんせい	大垣市立南小学校	小1	堀内 彩希
まいにちかぞえたよ しんぶんのチラシし らべ	大垣市立安井小学校	小1	矢野 七彩
1ねんせい しゅくだい がんぼってま す！！	大垣市立小野小学校	小1	梅村 莉緒
どんないきものかっているの？	大垣市立小野小学校	小1	高橋 祐貴
1ねんせいのはってぐらぐら	本巣市立席田小学校	小1	山田 恭慈
たくさん本を読みたいぞ！	大垣市立興文小学校	小2	川瀬 麻菜
どんどんのびるよ！わがやのグリーンカー テン	大垣市立江東小学校	小2	北浦 果奈
県名いろいろランキング	大垣市立中川小学校	小2	戸川 紗季
あったかいことばで心がぽっかぽか	大垣市立中川小学校	小2	山村 俊介
かぞくのせんたくものしらべ	大垣市立赤坂小学校	小2	中嶋 亜弥香

第2部 岐阜県知事賞



○ 講評

「もっとお話聞いて!」という作者の主張がしっかり伝わってくる作品です。主張につながる観点で仲間に質問し、グラフを作成していることや、作成したグラフを順序よく配列していることが、主張がしっかり伝わる理由として挙げられます。

4つの棒グラフは、男子と女子の配色や、目盛り線の取り方が統一されており、見て分かりやすい作りになっています。円グラフの中にある男の子と女の子のイラストが「もっとお話聞いて!」という主張につながっている等、イラストも効果的に用いられています。

細部まで丁寧に仕上げられており、完成度の高い作品です。

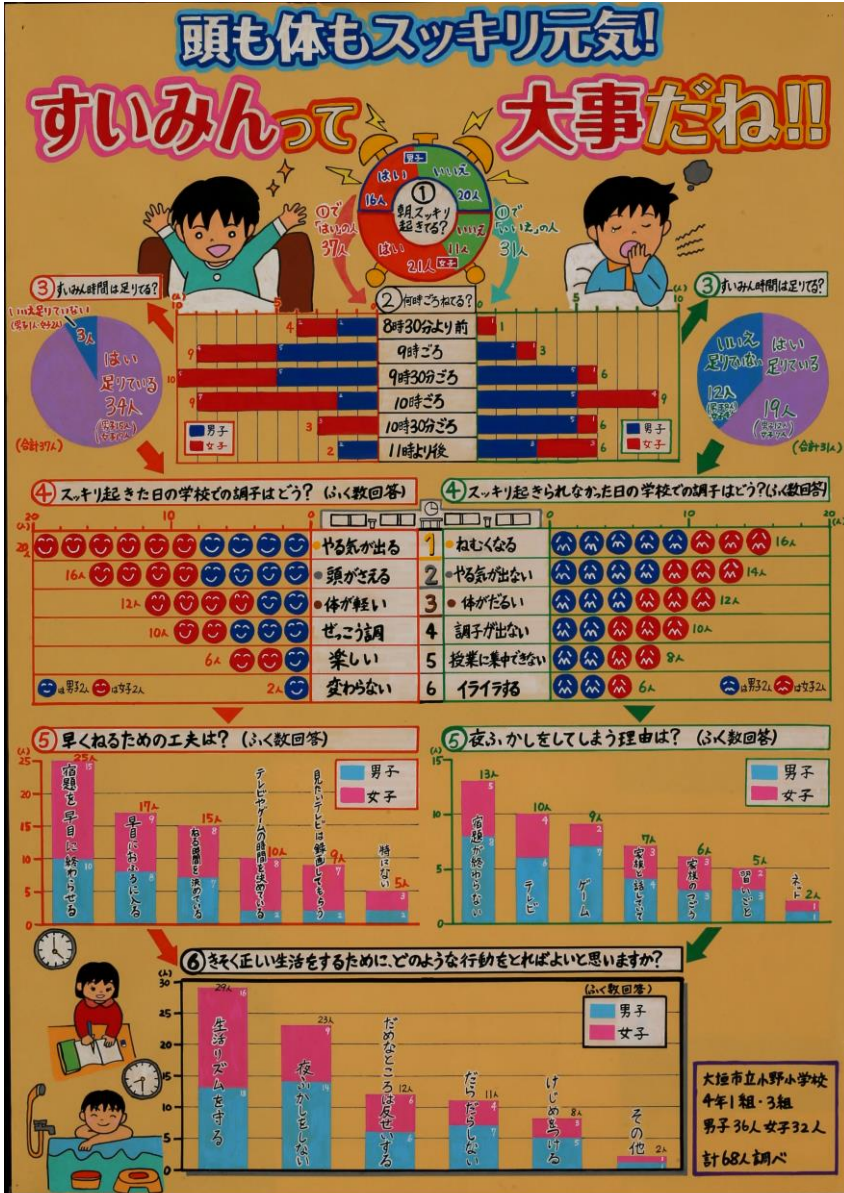
作品名 もっと お話聞いて!

学校名 岐阜市立長良東小学校

学 年 3年

氏 名 小川 和奏

第2部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

目覚まし時計をモチーフにした円グラフから始まり、朝スッキリ起きている人といない人を左右に分けてグラフを位置付け、最終的に自分たちの生活をどうしていくべきかという一つの結論(グラフ)にまとめられています。

グラフとグラフをつなぐ矢印も含め、構成がすばらしい作品であり、伝えたいことに対する説得力が高い作品です。一つ一つのグラフが丁寧に作成されており、目覚まし時計や校舎等も左右対称に描かれているなど、イラストの形状や配置にも工夫が見られます。

⑥のグラフの内容とタイトルがより直結していると、伝えたいことの根拠がさらにはっきりします。

作品名 頭も体もスッキリ元気! すいみんって大事だね!!

学校名 大垣市立小野小学校

学年 4年

氏名 則武 一哉

第2部 佳作



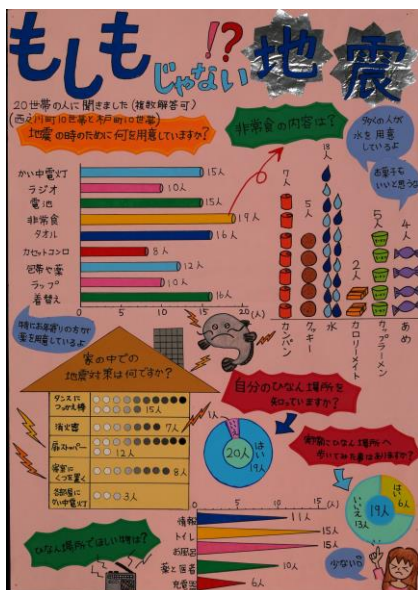
作品名 朝 すっきり 自分でおきよう！！
学校名 大垣市立安井小学校
学 年 3年
氏 名 田中 美羽

第2部 佳作



作品名 自分のために 人のために
防災に関心を持とう
学校名 大垣市立北小学校
学 年 4年
氏 名 西村 健

第2部 佳作

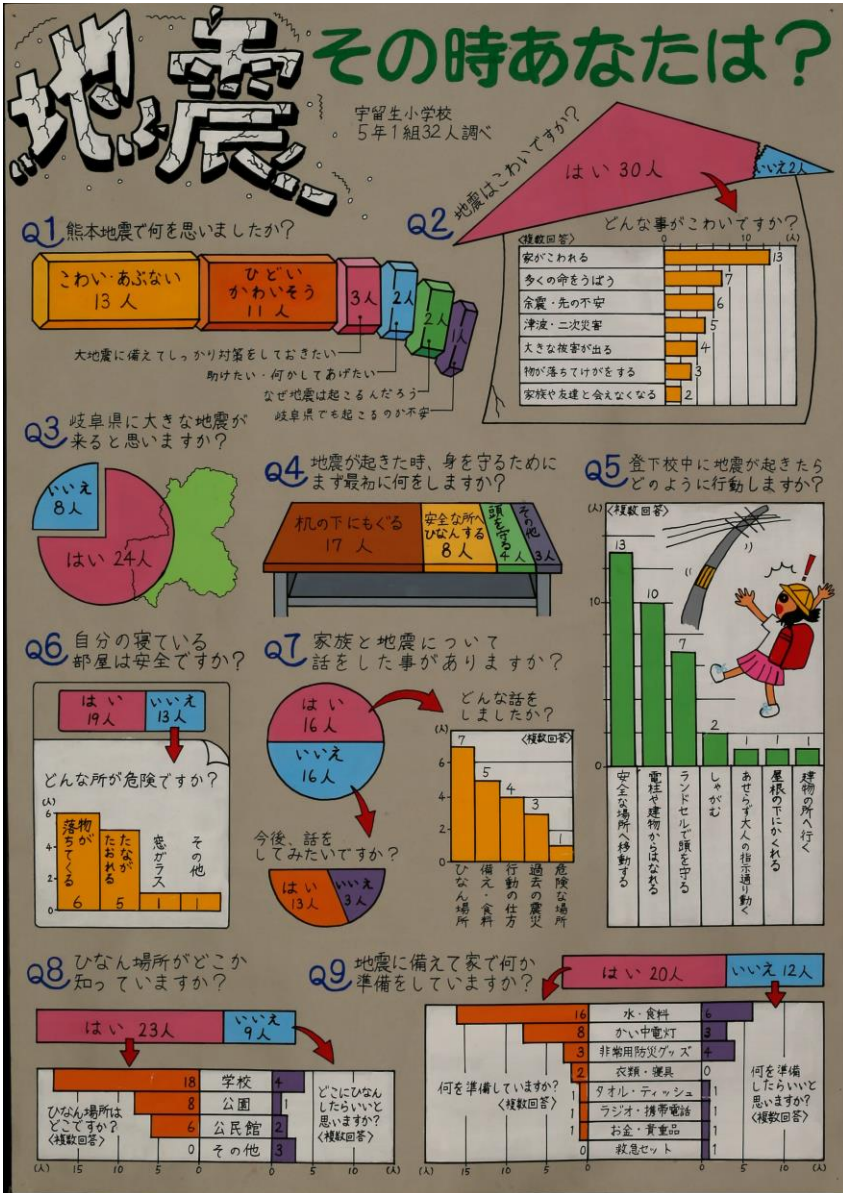


作品名 もしもじゃない!?地震
学校名 大垣市立中川小学校
学 年 4年
氏 名 竹中 結彩

第2部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
ほかほかことば えがおの花ふやそうね	岐阜市立合渡小学校	小3	加来 等々
宿題はいかがですか	大垣市立日新小学校	小3	牧野 凧高
生まれ！体育大好きっ子！	大垣市立安井小学校	小3	古川 慶
目指せ！金メダル！	大垣市立宇留生小学校	小3	後藤 怜音
水の都 大垣の水ってどんな水	大垣市立静里小学校	小3	菱田 陸人
おしえて！先生	大垣市立小野小学校	小3	平佐 歩夢
テントウムシ育てて分かった大発見	大垣市立荒崎小学校	小3	北嶋 十都
みんな大丈夫？ 自転車の乗り方	岐阜市立三里小学校	小4	阪井田 菜々美
小学生・中学生の違いは？	大垣市立江東小学校	小4	吉仲 莉子
太陽はありがたいよう！	大垣市立荒崎小学校	小4	廣瀬 陽大

第3部 岐阜県知事賞



○ 講評

防災という重い内容のテーマであるものの、効果的なイラストや穏やかな色遣いによって見る人をひきつけ、様々な質問から防災について考えさせられる優れた作品です。

地震はこわいと思った人にどんな事がこわいか尋ねるなど、質問を複雑化しておくことで、地震に対する意識がより立体的に浮かび上がってきています。アンケートの結果を棒グラフや円グラフを効果的に使って、見やすくまとめられています。避難場所や備蓄についての質問から防災に対する意識が明確になり、今後の指針も見えてきています。

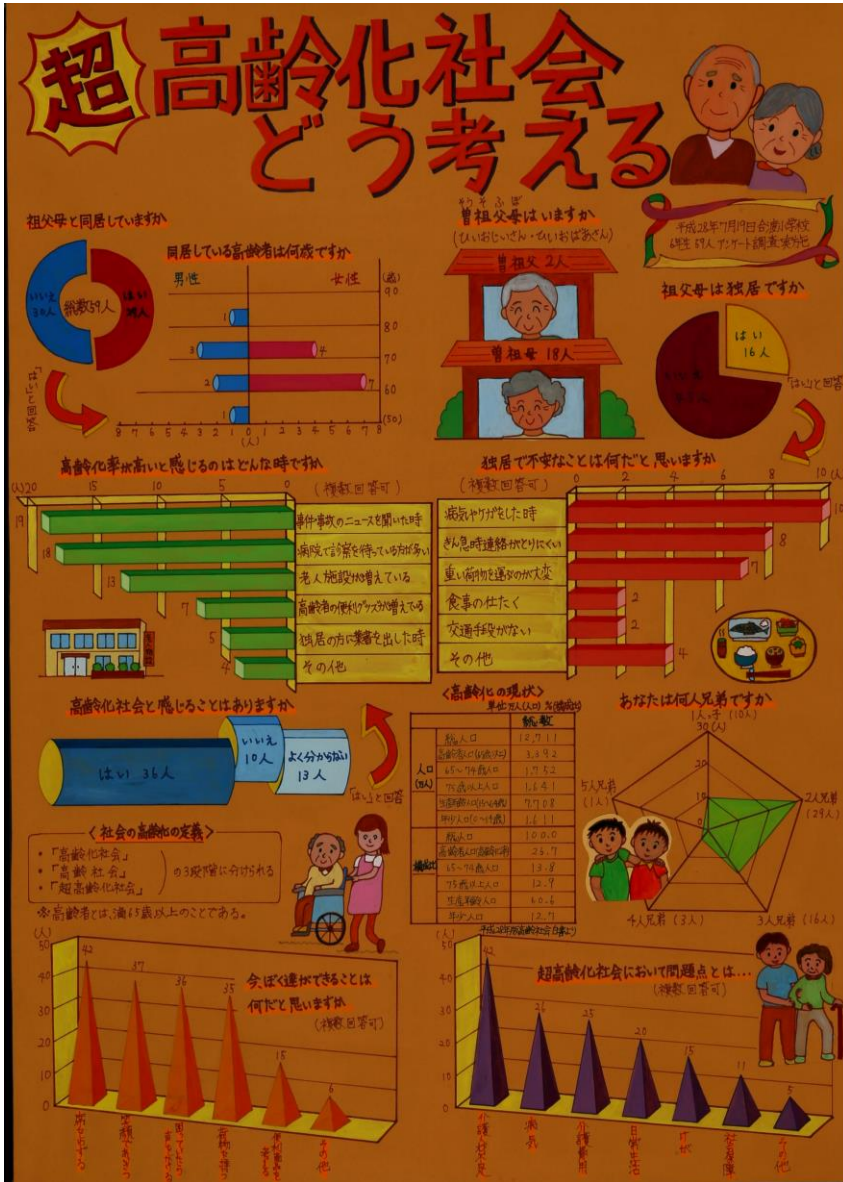
作品名 地震 その時あなたは？

学校名 大垣市立宇留生小学校

学 年 5年

氏 名 奥村 空

第3部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

今後さらに加速する高齢化社会について現状をとらえ、自分たちのできることについてまとめた主張性のある作品です。

「高齢化社会と感ずることはありますか」の質問で終わるのではなく、「高齢化率が高いと感じるのはどんな時ですか」と深まりのある質問を設定したことで、高齢化に対する意識がより明確になっています。「今、ぼく達ができること」の質問から、小学生の時から考えることが大切だという作者の意図が伝わってきます。

内容に応じてグラフを使い分け、配色やイラストを効果的に用いることで、見やすい作品となっています。

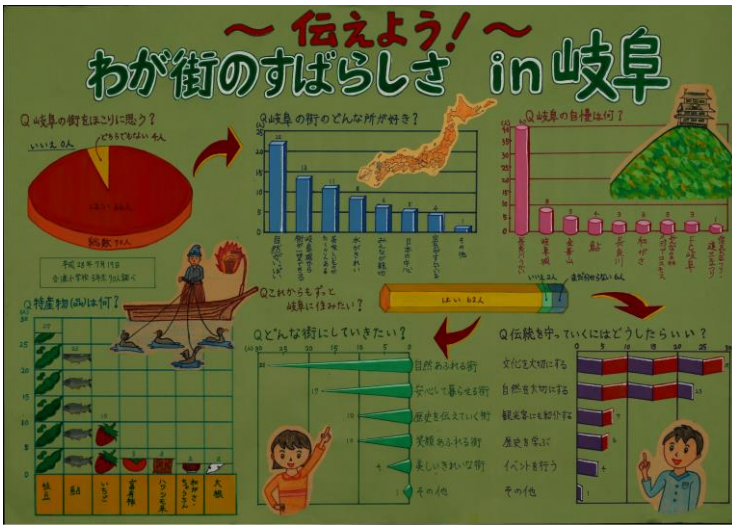
作品名 超高齢化社会 どう考える

学校名 岐阜市立合渡小学校

学年 6年

氏名 加来 玲等

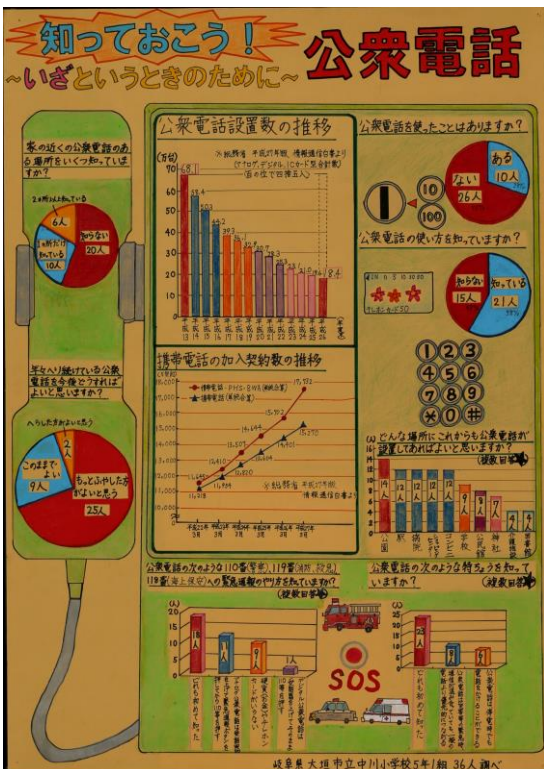
第3部 入選



○ 講評
 岐阜市への思いが強く伝わる作品です。岐阜市をよりよい街にしたい、伝統を守っていききたいという強い気持ちをグラフでうまく表現しています。
 自分の学校の同学年へのアンケート調査によって、身近な仲間の岐阜市に対する意識を明確にすることができました。調査内容に応じて、グラフを使い分け、グラフの配置や配色、丁寧な文字に気を配るなど、見る者をひきつける作品となっています。

作品名 ~伝えよう~ わが街のすばらしさ in 岐阜
 学校名 岐阜市立合渡小学校
 学年 5年
 氏名 加来 勇等

第3部 入選



○ 講評
 作品全体のレイアウトを公衆電話に見立て、何について伝えたいのかわかりやすい作品となっています。
 中心に公衆電話の設置数と携帯電話の加入契約数の推移が示してあり、問題の実態がわかりやすくとらえられています。公衆電話のある場所や公衆電話の使用状況のアンケートから、公衆電話に対する実態がより切実に伝わってきます。棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフというさまざまなグラフが目的にあった内容で使われています。

作品名 知っておこう! ~いざというときのために~ 公衆電話
 学校名 大垣市立中川小学校
 学年 5年
 氏名 青木 美樹

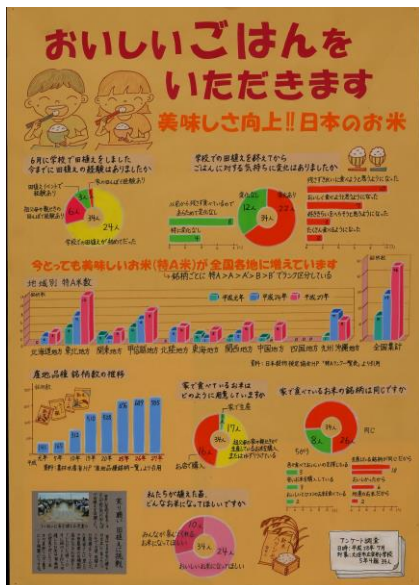
第3部 入選



○ 講評
 学級の仲間の災害対策に対する考え方がよくわかる作品です。避難訓練の必要性は全員が認めているものの、防災セットを準備できている人は半分以下であるなど、災害対策についての意識が浮き彫りとなっています。調査内容によって、棒グラフや円グラフなどを使い分けることで、調査結果がわかりやすくまとめられています。グラフは、濃淡を変えることで全体的に見やすくなる工夫がなされています。

作品名 あなたの家は大丈夫？
 災害対策 増える自然災害に備えて
 学校名 大垣市立赤坂小学校
 学年 6年
 氏名 樋口 実侖

第3部 佳作



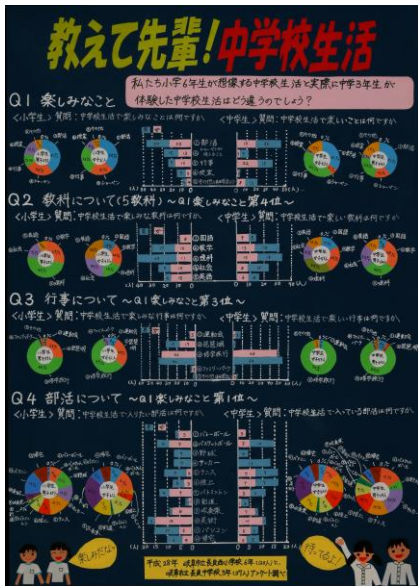
作品名 おいしいごはんをいただきます
 ～美味しさ向上！！日本のお米～
 学校名 大垣市立安井小学校
 学年 5年
 氏名 箕浦 日和

第3部 佳作



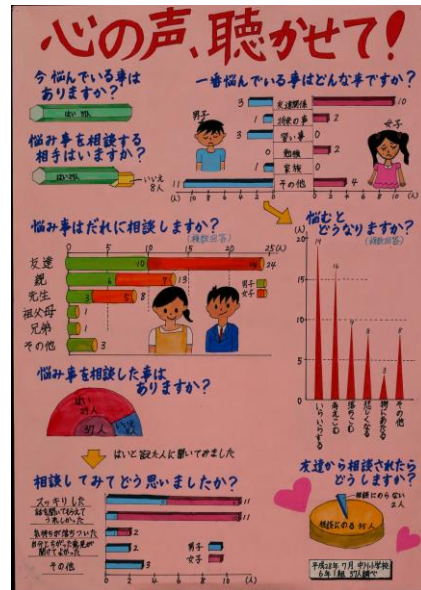
作品名 ぼくら未来のアスリート
 学校名 本巣市立席田小学校
 学年 5年
 氏名 登尾 修也

第3部 佳作



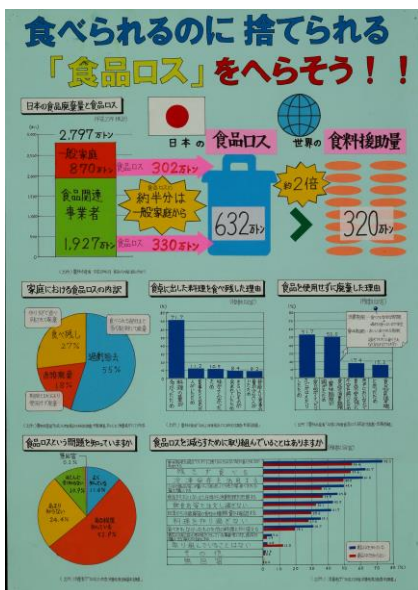
作品名 教えて先輩!中学校生活
 学校名 岐阜市立長良西小学校
 学年 6年
 氏名 寺本 杏樹

第3部 佳作



作品名 心の声、聴かせて!
 学校名 大垣市立中川小学校
 学年 6年
 氏名 林 萌絵

第3部 佳作



作品名 食べられるのに捨てられる「食品ロス」をへらそう!!
 学校名 大垣市立青墓小学校
 学年 6年
 氏名 船田 悠斗

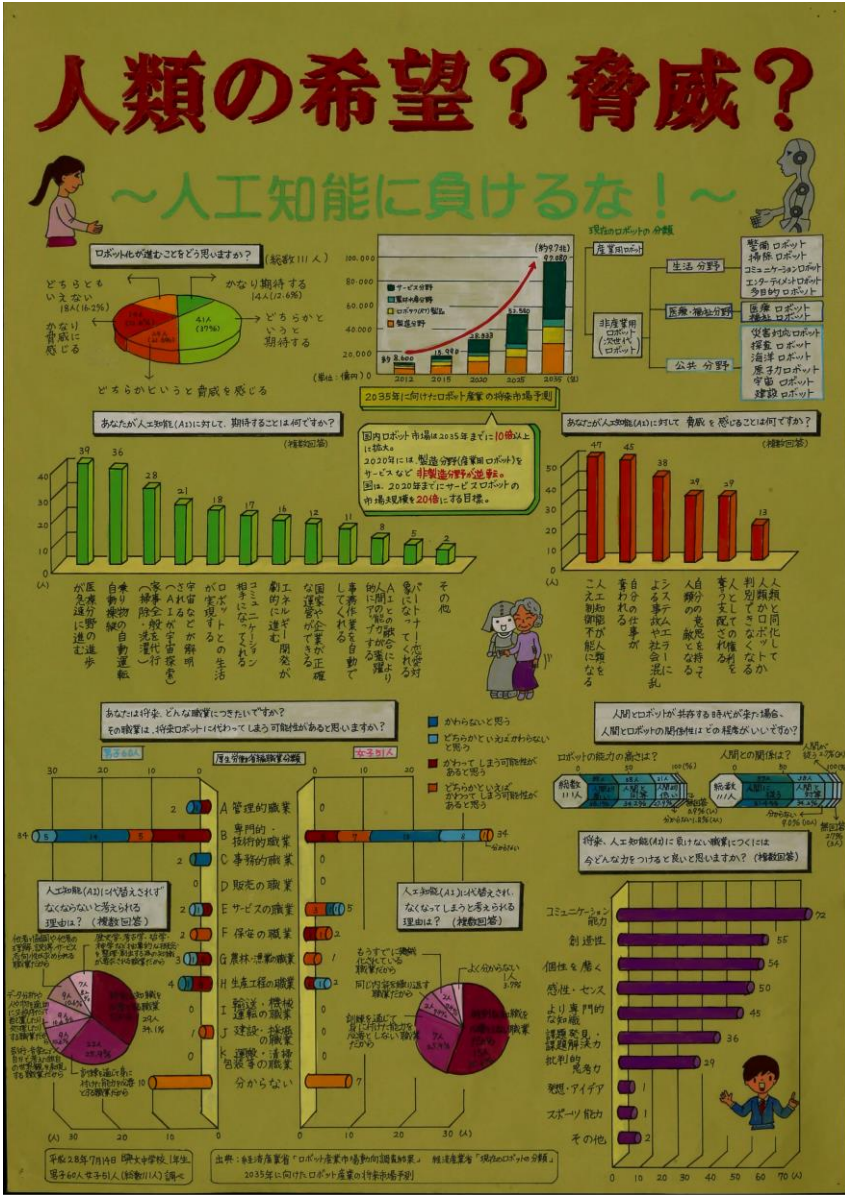
第3部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
がんばってるよ 習い事	岐阜市立長良西小学校	小5	武井 聡哉
どこまで進む!?温暖化	大垣市立興文小学校	小5	川瀬 綾乃
お父さんお母さんにもものもーす	大垣市立江東小学校	小5	和泉 侑希
オリンピックの夏 あなたはスポーツが好き?	大垣市立墨俣小学校	小5	栗田 温香
不安な日本の食料事情 地場産物の活用を	大垣市立多良小学校	小5	三輪 諒輝
見つけよう!心に響く本との出会い	大垣市立西小学校	小6	西 航世
もっと関心を持とう日本の選挙ムダにしないで未来を築く一票	大垣市立南小学校	小6	岩下 菜々香
めざせ!みんなが利用しやすい図書室	大垣市立北小学校	小6	吉田 明香里
知って防ごう熱中症!	大垣市立安井小学校	小6	岡田 桃奈
わくわく ドキドキ もうすぐ中学生	大垣市立宇留生小学校	小6	山田 悠花

第3部 岐阜県危機管理部長賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
キケン! 熱中症	大垣市立宇留生小学校	小5	早野 碧人

第4部 岐阜県知事賞



○ 講評

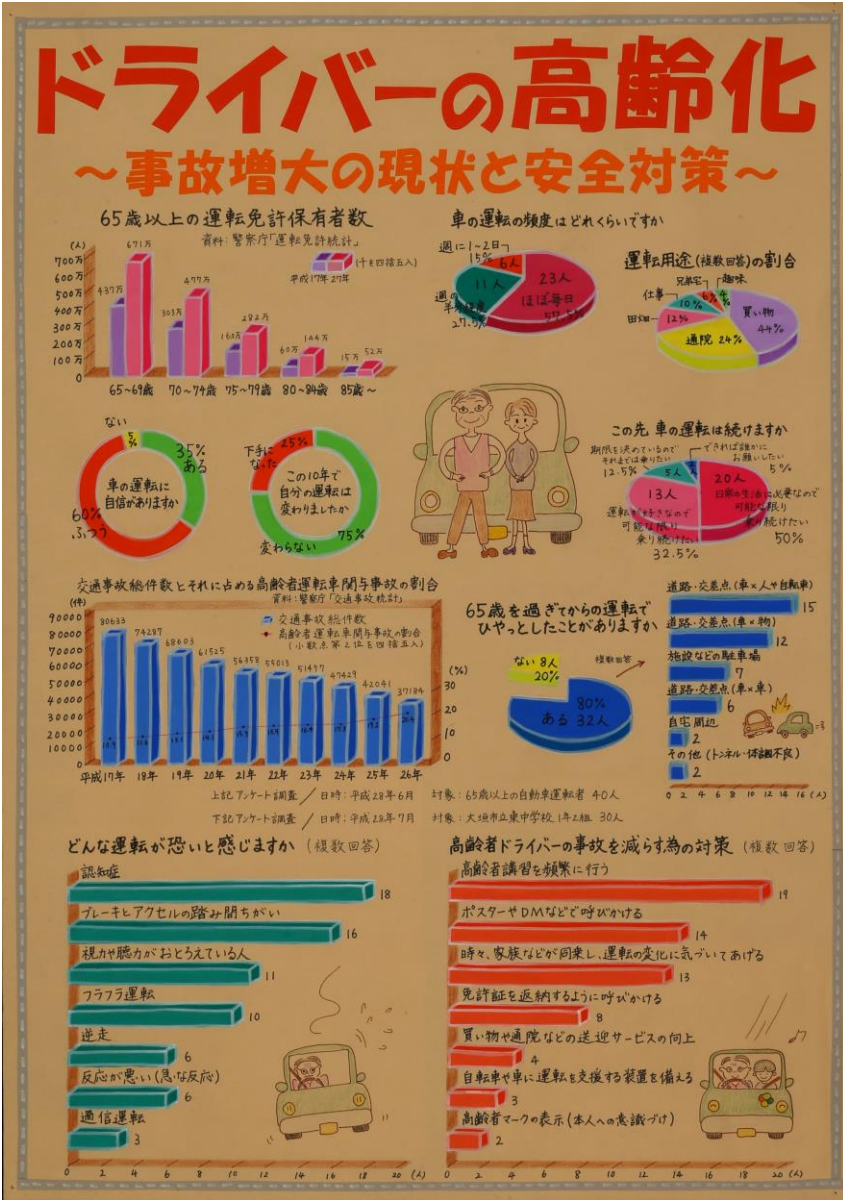
人工的にコンピュータ上などで人間と同様の知能を実現させようという試みやそのための一連の基礎技術を指す「人工知能 (AI)」が、将来的に人類の希望となるのか脅威となるのかを、経済産業省の動向調査をもとにまとめた作品です。

左側に人々が人工知能に対して期待すること、右側に脅威に感じていることを配置し、対比的に見ることができるよう工夫しています。

それだけではなく、将来どのような職業が人工知能を搭載したロボットたちに代わられるのか、そして、そのような社会の中で人間はどのような力をつけていべきかという人類に対する提言といえる作品に仕上がっています。

作品名 人類の希望？脅威？ ~人工知能に負けるな！~
 学校名 大垣市立興文中学校
 学年 1年
 氏名 矢野 詩央里

第4部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

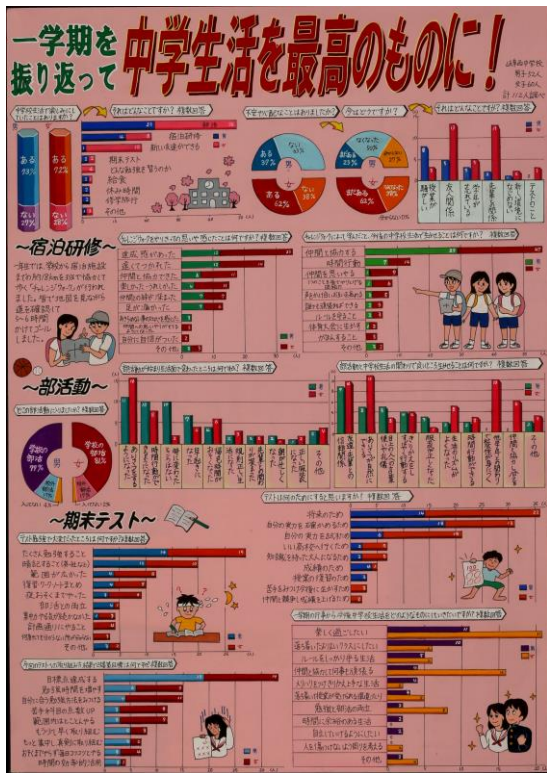
近年多発している高齢者による自動車事故の問題を取り上げ、65歳以上の高齢者ドライバーと中学生にそれぞれアンケートを取り、その現状と安全対策についてまとめた作品です。

上段には、高齢者ドライバーの置かれている現状を意識調査からまとめ、そのような現状から事故件数における高齢者の割合が増加しているグラフを中段に配置し、問題の因果関係を提示する工夫がなされています。続く下段には、中学生がそのような現状をどのように感じていて、どのような安全対策が必要かを提言しています。

高齢化社会を迎えている日本社会に対して、相互理解を図り共生している意志を感じる作品に仕上がっています。

作品名 ドライバーの高齢化 ~事故増大の現状と安全対策~
 学校名 大垣市立東中学校
 学 年 1年
 氏 名 箕浦 千尋

第4部 入選



○ 講評

中学校に入学して1学期を終えた1年生112人にアンケートを取り、様々な活動を通して何を感じ、今後どうなっていきたいかをまとめた作品です。

宿泊研修、部活動、期末テストの3つを取り上げ、そこで感じた生徒たちの声をまとめるだけではなく、そのことが今後はどう生かされていくのかを問うことで、活動の意味や意義を感じることができるようになっています。それぞれのアンケート内容を男女で分けてグラフでまとめているので、男女の意識の違いも理解し合うことができる作品です。

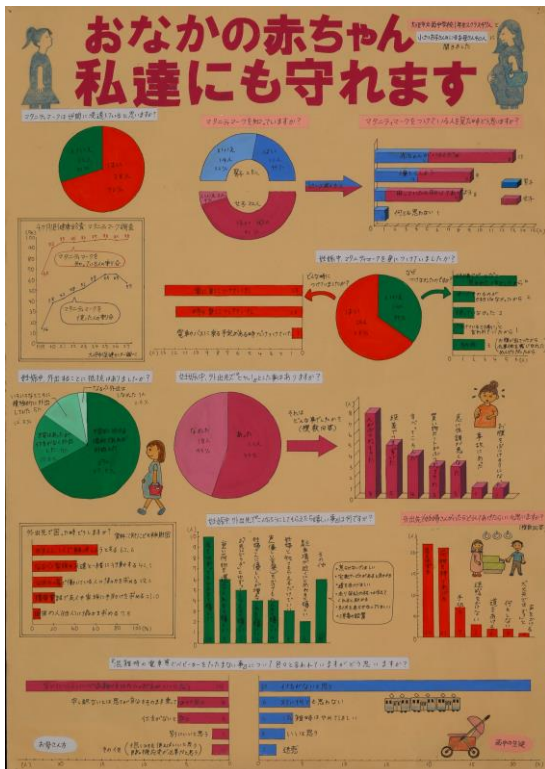
作品名 一学期を振り返って
中学生生活を最高のものに！

学校名 岐阜市立岐阜西中学校

学 年 1年

氏 名 前島 稚祥輝

第4部 入選



○ 講評

妊婦さんたちが地域の中でどのようなことを感じ生活をしているのかや、妊婦さんたちのために中学生は何ができるのかをまとめた作品です。

小さなお子さんを抱えるお母さん方にアンケートを取り、グラフにまとめているので、妊婦さんたちが感じていることがよく分かります。『妊娠中に外出先でこんな風にしてもらえたら嬉しい事』のグラフは、見た人が今後そうしたいと思えるものになっています。誰もが住みよい社会を実現するために、様々な人たちの思いを知ることが出来る素晴らしい作品です。

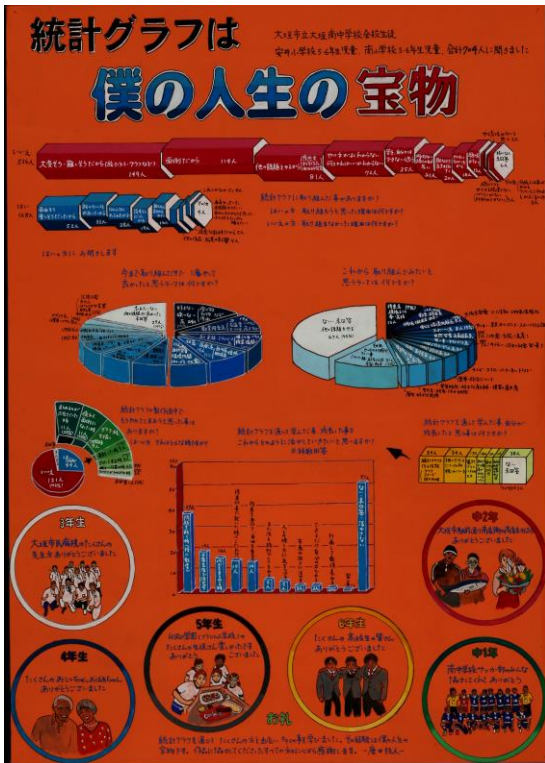
作品名 おなかの赤ちゃん 私達にも守れます

学校名 大垣市立西中学校

学 年 1年

氏 名 田口 礼華

第4部 入選



○ 講評

統計グラフコンクールにかける熱い思いが、この作品すべてから強く感じることができます。統計グラフコンクール作品のテーマが「統計グラフコンクールについて」であり、小中学生704人という膨大な数のアンケートを取りグラフにまとめています。統計グラフは大変だけれど、この活動を通して学ぶこと、成長できることを提示しています。また、自分自身が小学生から中学生まで統計グラフコンクールに参加して、今までお世話になった方々へのお礼も載せており、まさにこれまでの集大成といえる作品です。

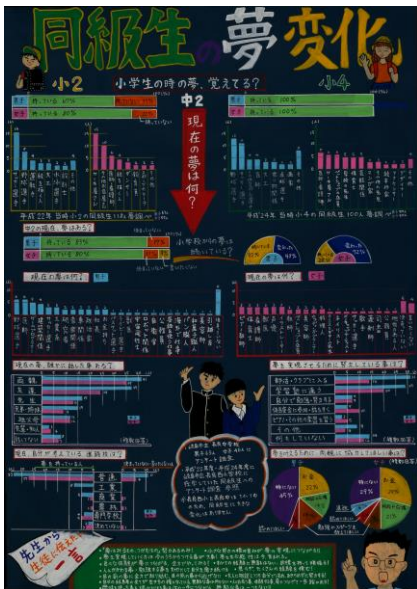
作品名 統計グラフは僕の人生の宝物

学校名 大垣市立南中学校

学 年 3年

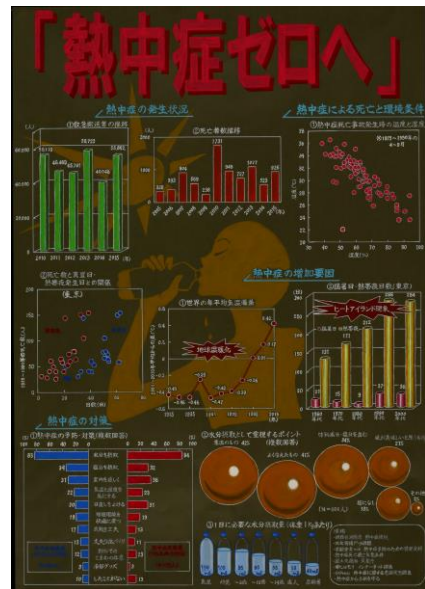
氏 名 唐田 弦人

第4部 佳作



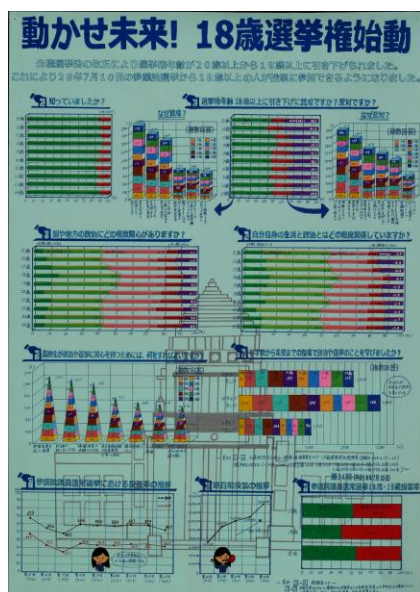
作品名 同級生の夢変化
 学校名 岐阜市立長良中学校
 学 年 2年
 氏 名 武井 優馬

第4部 佳作



作品名 熱中症ゼロへ
 学校名 大垣市立興文中学校
 学 年 2年
 氏 名 渡部 真

第4部 佳作



作品名 動かせ未来! 18歳選挙権始動
 学校名 大垣市立西部中学校
 学 年 3年
 氏 名 鹿野 紗友美

第4部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
足りていますか? 「睡眠時間」	大垣市立東中学校	中1	松岡 祐里奈
日本の救世主 外国人労働者 ～現状・課題～	大垣市立興文中学校	中2	松下 佳乃子
考えてみよう 18歳選挙権 ～中学生の今できること～	大垣市立東中学校	中2	片岡 奈々美
次世代を担う中学生～私たちも18歳選挙 権制度について考える～	大垣市立西中学校	中2	奥田 温
～地球からのSOS!!～ 私たちの未来はどうなる?	大垣市立東中学校	中3	鈴村 香乃

第4部 岐阜県危機管理部長賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
わたしたちの防災意識	大垣市立西部中学校	中1	北嶋 真千

第5部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

児童虐待の実態とその対策について、厚生労働省などのデータをもとにグラフ化した作品です。丁寧な文字やグラフの配色が、見る者を作品にひきつけていきます。

最初に、児童相談所における虐待相談件数と虐待の内容相談の内訳を提示することで、見る者に児童虐待への関心を高めています。虐待者の半分以上が実母であることや、被虐待児の約2割は3歳未満であることが円グラフから分かります。

そして、300万円未満の世帯収入の25%が虐待群にあることを示し、児童虐待の問題の深刻さを浮き彫りにしています。

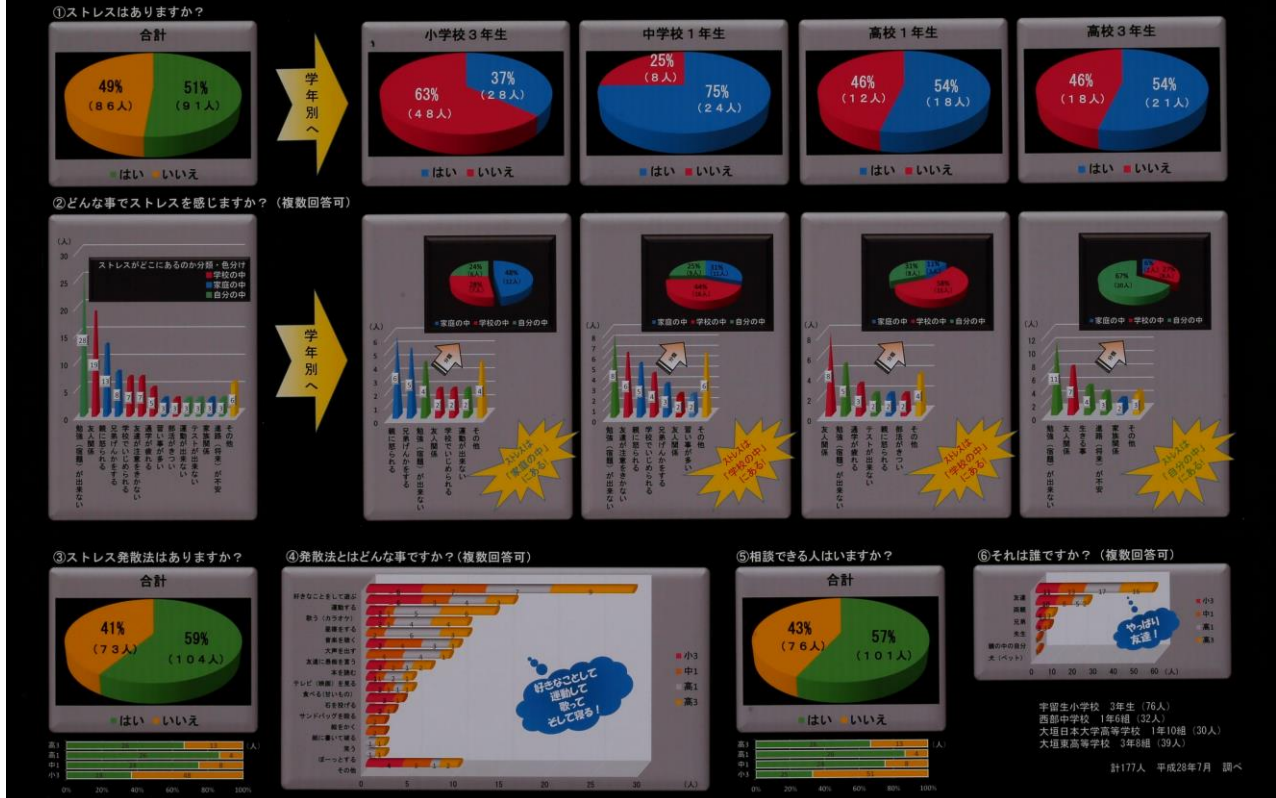
作品名 児童虐待とその対策は

住所 郡上市

氏名 山田 和夫

パソコン統計グラフの部 岐阜県知事賞

「ストレス」はある？どこにある？



○ 講評

児童・生徒のストレスについて様々な観点から調べ、今後の私たちの生活の指針の一つとなる作品です。パソコンの機能を上手く使い、多種に及ぶデータをグラフ等に見やすくまとめてあります。ストレスの有無や対象について学年別の集計も行うことで、発達段階の傾向が浮き彫りとなっています。また、ストレス発散法や相談相手について調べた結果を、学年ごとの積上げグラフにすることで、学年の傾向までとらえられる工夫がされています。全体的に色の統一感をもたせる工夫がされており、見やすい作品に仕上がっています。

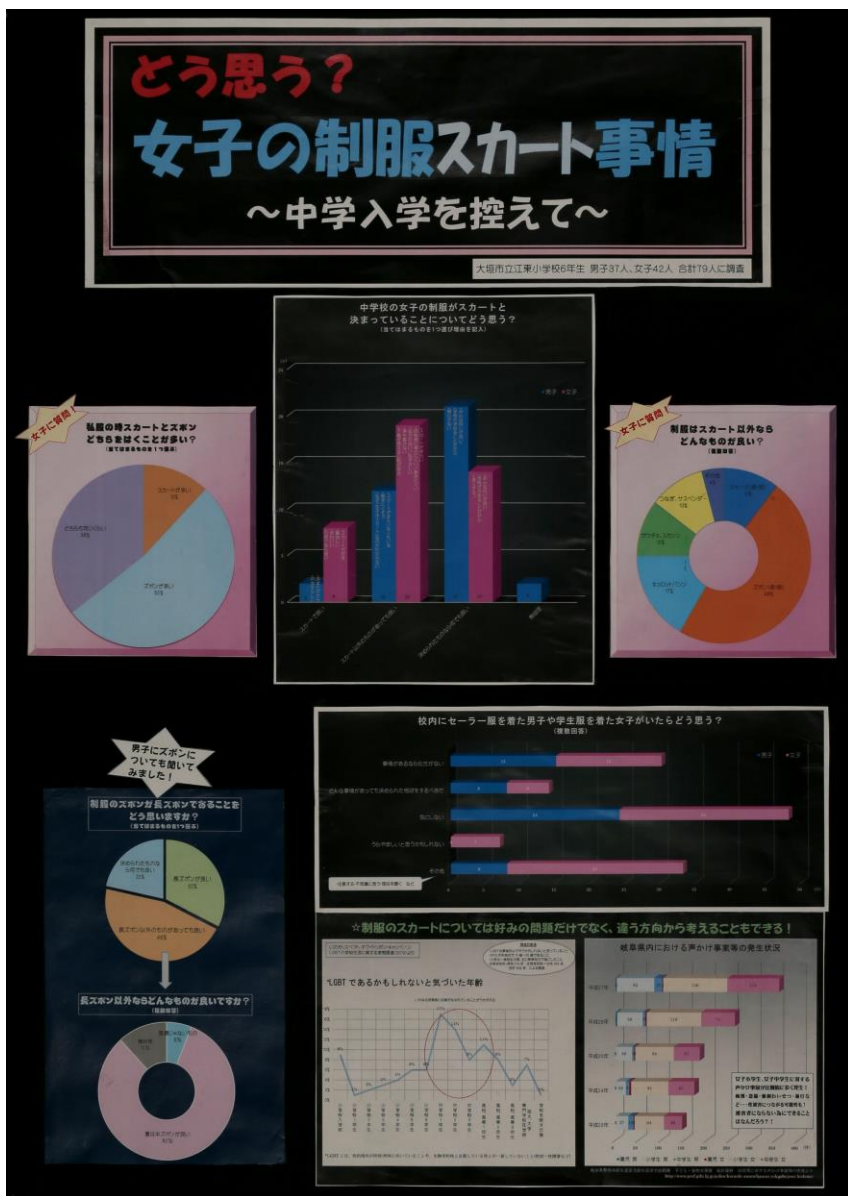
作品名 「ストレス」はある？どこにある？

学校名 大垣市立西部中学校

学年 1年

氏名 後藤 利乃音

パソコン統計グラフの部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

女子の制服という身近な話題からスタートし社会問題にまで踏み込むなど、さまざまな事を考えさせられる作品となっています。

逆の制服についてどう思うかや、男子のズボンについて聞くなど、さまざまな観点からアンケートを行うことで調査に深まりを与えています。

また、円グラフを複数絡めて使ったり、男女別に集計したりすることで、細かな傾向まで読み取れる配慮がなされています。バックが黒の配色であるものの、グラフや字を明るい色にするなどを工夫することで、全体として見やすい作品となっています。

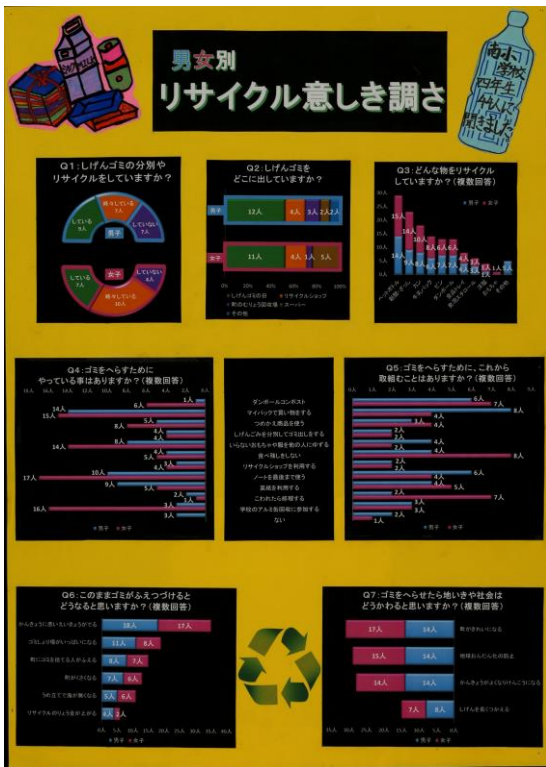
作品名 どう思う？女子の制服スカート事情～中学入学を控えて～

学校名 大垣市立江東小学校

学 年 6年

氏 名 戸谷 清華

パソコン統計グラフの部 入選



○ 講評

自分の学年のリサイクルの意識について調べ、今後の社会の在り方について考えさせられる作品です。

ゴミを減らすためにやっている事とこれから取り組む事の2面からアンケートをとり、男女別にまとめることで、リサイクルに対する意識がより明らかになっています。半円グラフや帯グラフなど、パソコンの機能をうまく使い、男女の違いがみやすくなる工夫がなされています。

作品名 男女別リサイクル意識調査

学校名 大垣市立南小学校

学 年 4年

氏 名 高井 萌衣

パソコン統計グラフの部 入選



○ 講評

現在の中学校二年生の本音について携帯の使用実態を中核として調べた作品です。

LINEのメリットとして友達との交流が出来る一方で、勉強の時間に影響するデメリットも感じていることを読み取ることができます。成績を上げることや相談できる人などについて調べたことを男女別にまとめることで、男女の違いが浮かび上がってきています。

さまざまなグラフを目的に応じ、パソコンの機能を有効に使いながら作品が仕上げられています。

作品名 中学二年生の本音、男女の違い

学校名 大垣市立西部中学校

学 年 2年

氏 名 川合 愛紗

パソコン統計グラフの部 入選



○ 講評

部活動の卓球の試合に関して、大量なデータをもとに傾向を捉えようとした意欲作です。

サーブやスマッシュの来る位置を場所に分けてデータをとるなど、まとめ方の工夫がなされています。また、サーブがフォアに来た時とバックに来た時という条件を分けてまとめたり、ミスを経路や方向でまとめたりするなど、さまざまな観点からまとめることで、実践に役立つデータを得られています。

作品名 最後の中体連～勝てなかった一人の相手～

学校名 可児市立蘇南中学校

学 年 3年

氏 名 安藤 颯希

パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 経験いっぱい小学校

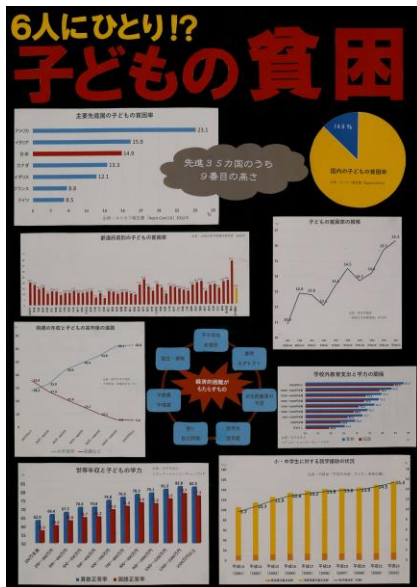
ワクワクドキドキ中学校

学校名 大垣市立南小学校

学 年 6年

氏 名 高井 七夏

パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 6人にひとり!?子どもの貧困

学校名 大垣市立西中学校

学 年 2年

氏 名 中西 美羽

パソコン統計グラフの部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
岐阜県 地震対策 迎えよう被害ゼロ地震	大垣市立東中学校	中1	渡邊 実礼
税金と高齢化について	大垣市立江並中学校	中1	安藤 奏名多